【学校教育目標】豊かな心をもち、いきいきと学び、たくましく生きる子どもを育てる

学校だより **うすずみざくら**　No. 3　倉敷市立児島小学校　令和7年5月15日

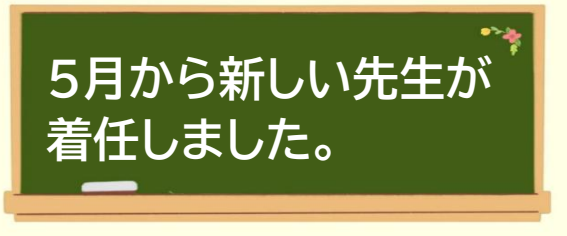
GWも終わり、いよいよ1学期も「本格的な実践モード」へ！夏休みまでの長丁場、まずは『運動会』に向けての準備から！

ゴールデンウィークも終わり、いよいよ1学期の教育活動が本格的になってきました。5月は、24日（土）に予定されている『運動会』に向けて計画や練習に励んでいます。同時に、各教科の学習も遠慮なく進みます。新しいクラスでの生活が1か月を過ぎ、子どもたちの生活のリズムが整ってきました。

しかし、5月の時期は新しい環境や友達との関係が深まる一方で、トラブルやけがが発生しやすいことも注意しないといけません。いわゆる「5月病」です。急な気温の変化や外での活動が増えることで、体調を崩したり、気持ちが沈んだりすることがあります。また友達との意見の食い違いや、思わぬ誤解からトラブルが生じることもあります。実際、下校時や放課後に友達とけんかをしたり、危険な遊びをしたりすることで学校へ連絡が入ることが増えてきています。

こういった「中だるみ」の時期は、毎年の繰り返しなのでよくある姿ではあるのですが、のちのちまで遺恨が残ったり、けがが長引いたりしないようにしたいものです。そのためには、子どもも先生も保護者の皆様も、全員で気を付けることが大切です。まずは、周りの人としっかりコミュニケーションを取り、相手を思いやる気持ちを忘れないで、いつでも相談できる関係を保ちましょう。

ただし、「困ったことがあったら相談してね」とよく言いますが、毎日毎日「何かあった？」を繰り返すと、特に大きなことは無いのにあえて「困ったこと探し」をしてしまうことがあります。また、ちょっとした返事でも「あーもう、わかった、わかった！」とか「へぇへぇ、わかりやした！」と、いい加減な返事をしてしまうと全然怒っていなかった相手がムカッとしてしまうこともあります。小さなことでも相手を思いやる気持ちを忘れないことが、「5月病」の予防や軽い症状で乗り越えることにつながります。



堀江 優月（ほりえ ゆづき）先生
- ５月７日（水）より勤務
- １年生副担任を担当します

柏原 ひとみ（かしわばら ひとみ）先生
- ５月８日（木）より勤務
- ５年生の家庭科専科を担当します

寺田 由香利（てらだ ゆかり）先生
- ５月９日（金）より勤務
- ６年生の家庭科専科を担当します

５月から、さらに指導体制がパワーアップし、授業の充実を目指します！

なぞの さんすう なぞなぞ

1～3ねんせい

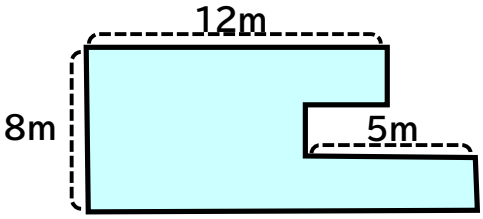
したの□に はいる マークは なんでしょうか？

①　②　③　④　⑤

うえに、ヒントが
ありますやん！

4～6年生

下の図形のまわりの長さは何mでしょうか？



写真

写真

写真

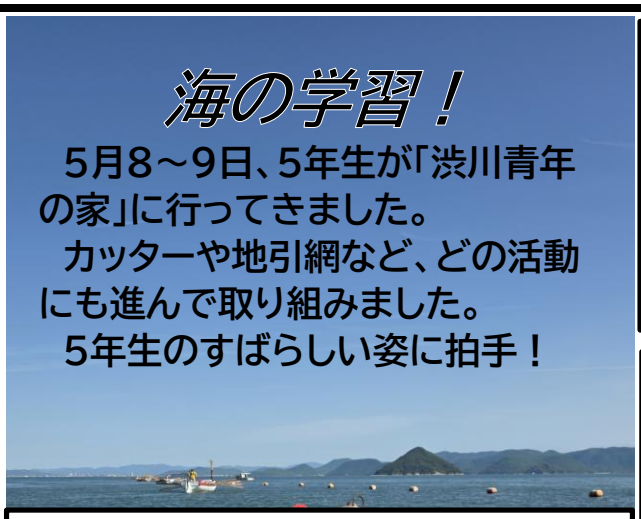
4月の始業式から初めて全校児童が集まりました。
2年生からのプレゼント「ペンダント」を首に下げ、6年生と一緒に花のアーチを通って入場してきた1年生。緊張した面持ちで、フロア正面に整列しました。3年生、4年生、5年生の出し物や、6年生からのクイズに目を輝かせながら参加しました。

写真

写真

海の学習！

5月8～9日、5年生が「渋川青年の家」に行ってきました。
カッターや地引網など、どの活動にも進んで取り組みました。
5年生のすばらしい姿に拍手！



写真

写真

写真

写真

写真

写真

写真

写真

写真